



2023年8月4日

各位

会社名 株式会社 八十二銀行
代表者名 取締役頭取 松下正樹
(コード番号 8359 東証プライム市場)
問合せ先 執行役員企画部長 木村 岳彦
(TEL. 026-227-1182)

特別利益（負ののれん発生益）の計上に関するお知らせ

当行は、2024年3月期第1四半期連結会計期間において、特別利益（負ののれん発生益）を計上しましたので下記の通りお知らせいたします。

記

1. 特別利益（負ののれん発生益）の計上について

当行は、2023年1月20日に開示しました「株式会社八十二銀行と株式会社長野銀行の株式交換による経営統合に関する最終合意について」及び2023年5月29日に開示しました「経営統合に係る認可等の取得について」に記載のとおり、株式交換により2023年6月1日付で株式会社長野銀行を連結子会社化しました。これに伴い、2024年3月期第1四半期連結会計期間において、負ののれん発生益17,322百万円を特別利益として計上いたしました。

2. 今後の見通し

当第1四半期の親会社株主に帰属する当期純利益は、上記「負ののれん発生益」の計上により通期の業績予想値を上回る状況となっておりますが、現在、将来の両行の合併に向けて様々な検討を開始し、今後の業績への影響を精査中であり、現時点では業績予想を修正しておりません。今後、合理的な業績予想が可能となった場合には速やかに公表いたします。

また、株式会社長野銀行との経営統合前に策定し、公表しました「中期経営目標」につきましても本件「負ののれん発生益」を見込んでいなかったことから変更を前提に検討にあっております。新たな「中期経営目標」につきましては、経営統合の効果等の影響を加味したうえで策定し次第公表いたします。

以上